太陽光パネル取付金具について

コンクリート架台方式(受注生産)

受注生産にて太陽光パネル取付金具(コンクリート架台方式)を取り扱っています。

JIS コンクリート縁石を利用した架台で、建物や基礎を傷つけません。

新築・既存建物の陸屋根、空き地、農地、耕作放棄地等への太陽光発電設備の設置にお勧めです。













PT-902-SUS PT-901-SUS









PT-906-SUS



PT-907

コンクリート架台方式のメリット

従来の金属架台

金属部分製作図面の設計が必要 基礎工事と防水工事が必要

基礎・防水工事の技術が必要 組立順序の検討が必要

設計費、防水工事費、架台資材費、施工費が必要と なり、割高

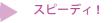
パネル設置角度30度の場合、日陰が大きくなり、 パネルを離して設置する必要あり

コンクリート基礎を大きくすることで、耐風速基 準の引き上げが可能

右記と大差なし

現場毎に個別に設計が必要

コンクリート架台



基礎・防水工事不要で、工期短縮



作業性 UP!

基礎工事不要で、簡単施工 レイアウト変更や撤去が容易



経済性 UP!

金具の組み合わせ施工のため安価 撤去後のリサイクルも可能



省スペース!

パネル設置角度が5度で、金属架台の約80%の 設置面積



安全性 UP!

荷重約 60kg/㎡で軽量 耐風速の JIS 設計基準をクリア



耐久性!

金具は錆び難いステンレス製 コンクリートの耐久年数は50年以上



汎用性 UP!

道路用 JIS 規格コンクリート縁石の調達は容易